

福岡県グリーンボンド を発行します

福岡県では、地球温暖化対策実行計画において、長期目標として2050年度までに温室効果ガス排出の実質ゼロを目指し、中期目標として2030年度の温室効果ガス排出量を、2013年度と比べ46%削減する目標を掲げており、県、市町村、事業者、県民が一体となった脱炭素化の取組を進めています。

これらの取組を着実に進めていくための資金調達として、昨年度に引き続き、グリーンボンドを発行します。また、グリーンボンド発行を通じた投資家層拡大により、将来の安定的な資金調達につなげていきます。



福岡県知事
服部 誠太郎

福岡県グリーンボンドの概要

債券の種類	市場公募債（機関投資家向け）
年限	5年 / 10年
発行額	総額200億円（予定）
条件決定日	2025年8月（予定）
引受会社	大和証券株式会社（事務） / 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 / 野村証券株式会社
格付け	ムーディーズ・ジャパンから国債と同格の「A1（安定的）」の格付けを取得
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2024年版への適合性について、評価を取得
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本県ウェブサイト上で投資家名をご紹介します

主な充当予定事業

分類	対象事業	環境面での効果
グリーンビルディング 省エネルギー	● 新福岡武道館、新県立美術館などの新築・改修	温室効果ガスの 排出量削減
再生可能エネルギー	● 筑紫総合庁舎、県立図書館などへの太陽光パネルの設備導入	温室効果ガスの 排出量削減
省エネルギー	● 大牟田総合庁舎、久留米普及指導センターなどへのLED照明等の省エネ性能の高い設備導入	温室効果ガスの 排出量削減
自然資源・土地利用の 持続可能な管理	● 糸島農業高校、八幡中央高校の緑化推進事業	自然資源の保全
クリーン輸送	● 農林業総合試験場、飯塚総合庁舎などへの電動車用充電設備の設置	温室効果ガスの 排出量削減
気候変動への適応	● 水害対策（河川の河道掘削など） ● 土砂災害対策（砂防施設、地すべり防止施設の整備など） ● 高潮高波対策（海岸堤防高上げなど）	水害発生時の 浸水被害の軽減など

充当予定事業の具体的事例

県有施設のZEB化

分類	グリーンビルディング 省エネルギー
事業概要	新福岡武道館、新県立美術館などの新築・改修
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

新福岡武道館の外観イメージ



太陽光パネルの設置

分類	再生可能エネルギー
事業概要	筑紫総合庁舎、県立図書館などへの太陽光パネルの設備導入
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

県有施設への太陽光パネルの設置
(イメージ)



県有施設の緑化

分類	自然資源・土地利用の持続可能な管理
事業概要	県土緑化の推進を図るため、糸島農業高校、八幡中央高校の植栽を実施
環境面での効果	自然資源の保全

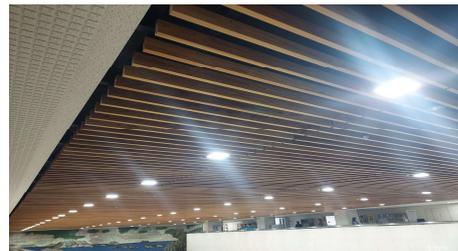
県有施設の緑地空間の整備



県有施設のLED照明更新

分類	省エネルギー
事業概要	2030年度までにLED照明を100%導入
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

県有施設のLED照明更新



電動車用充電設備の設置

分類	クリーン輸送
事業概要	県有施設へ電動車用充電設備を設置することでEV導入を促進
環境面での効果	温室効果ガスの排出量削減

電動車用充電設備



水害対策・土砂災害対策・高潮高波対策

分類	気候変動への適応
事業概要	水害対策・土砂災害対策・高潮高波対策による災害に強い県土づくり
環境面での効果	水害発生時の浸水被害の軽減など

河川整備



海岸整備



福岡県グリーンボンド問い合わせ先

大和証券株式会社	福岡支店	(電話)	092-713-4007
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	福岡支店九州法人部	(電話)	092-482-5620
野村證券株式会社	西日本法人営業部	(電話)	092-711-9005
その他市場公募債に関する問い合わせ先 ▶	福岡県	総務部財政課	(電話) 092-643-3053 (E-mail) zaisei@pref.fukuoka.lg.jp